

# 「東北地区学校教育に活かす体験学習指導者講習会」開催要項

独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家

- 1 趣 旨 体験学習の手法や考え方を学び、集団の中での望ましい人間関係づくりや個人の自己肯定感を高めるための指導技術を身につける。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家
- 3 後 援 青森県教育委員会 岩手県教育委員会 宮城県教育委員会  
秋田県教育委員会 山形県教育委員会 福島県教育委員会
- 4 協 力 (株)プロジェクトアドベンチャージャパン MAP研究会
- 5 期 日 平成26年2月22日(土)～23日(日)【1泊2日】
- 6 場 所 国立花山青少年自然の家 ※「東北新幹線くりこま高原駅」及び「高速バス停(栗原市役所前[築館])」より送迎いたします。
- 7 対象者 学校教育関係者・青少年教育関係者・NPO法人関係職員・学生・その他興味をお持ちの方など 25名
- 8 指導者 (株)プロジェクトアドベンチャージャパントレーナー、MAP研究会、国立花山青少年自然の家職員
- 9 参加費 3,000円(内訳:食費2,160円,シーツ洗濯費200円,傷害保険代200円,資料・湯茶代440円)  
※本研修にはテキスト「クラスの絆が深まる楽しい活動集:学事出版1,680円」が必要です。お持ちでない方は購入されるか、申込み書の希望覧に○をつけてください。こちらで注文いたします。
- 10 持ち物 参加費 活動に適した動きやすい服装 着替え 上履き(運動靴) 筆記用具  
洗面用具 タオル 水筒 健康保険証(写しでも可) 等

## 11 日 程 (予定)

### 【1日目 2/22(土)】

10:00	12:00	13:00	17:30	19:00	21:00
開 講 式	実習1 体験学習法の 目的と考え方	昼 食	実習2 体験学習法の効果を 「体感」する	夕 食	講義・演習 学校教育における 体験学習の意義 入浴 就寝

### 【2日目 2/23(日)】

9:00	12:00	13:00	15:30	16:00
実習3 学級や学びの場を つくる活動の実際	昼 食	講義・演習 「ふりかえり」 その意義と効果	質 疑 等	閉 講 式

- 12 申込み 同封の参加申込書に必要事項を記入の上、FAX、郵送、メールでお申し込みください(2月14日締切)。お申込み後に、詳しい御案内をお届けいたします。
- 13 お願い ○本事業ではより良い事業にするために、調査の御協力をいただきます。そのため、調査用紙等へ記入していただく機会がありますことを御了承の上、お申し込みください。  
○本事業で撮影した写真などを広報等で使用させていただくことがあります。参加申込書及び調査用紙等で御記入いただいた内容につきましては、本事業のために使用し、他の目的で用いることはありません。

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家

〒987-2593 宮城県栗原市花山字本沢沼山61-1

tel: 0228-56-2311/ fax: 0228-56-2469

E-mail: hanayama@niye.go.jp http://hanayama.niye.go.jp

本事業担当 奥山 洋・村上 卓